

松波地区 復興まちづくりニュース

第1号

地区別復興まちづくりの取組をスタートしました！

能登町の**町内5小学校区の個性**
や**特徴を生かした復興まちづくり**
を具体的に進めるための計画として、
「地区別復興まちづくり計画」の策定を
進めています。

「復興まちづくりニュース」を発行し、
計画策定の取組状況等を発信してまい
ります。

地区区分



01

地区別復興まちづくり計画の取組について

松波地区の復興に向けた取組状況

地区の皆様からご意見をいただきながら、計画の策定を進めています。

松波地区 復興まちづくり協議会

【参加者】委員 14 名
町会区長会連合会代表、小学校 PTA 関係者、
公民館関係者、消防団員、町復興推進委員、一般公募

【協議内容】

- ・復興公営住宅について
- ・災害に強いまちづくりについて
- ・松波地区の復興を越えた未来の姿について

住民ワークショップ

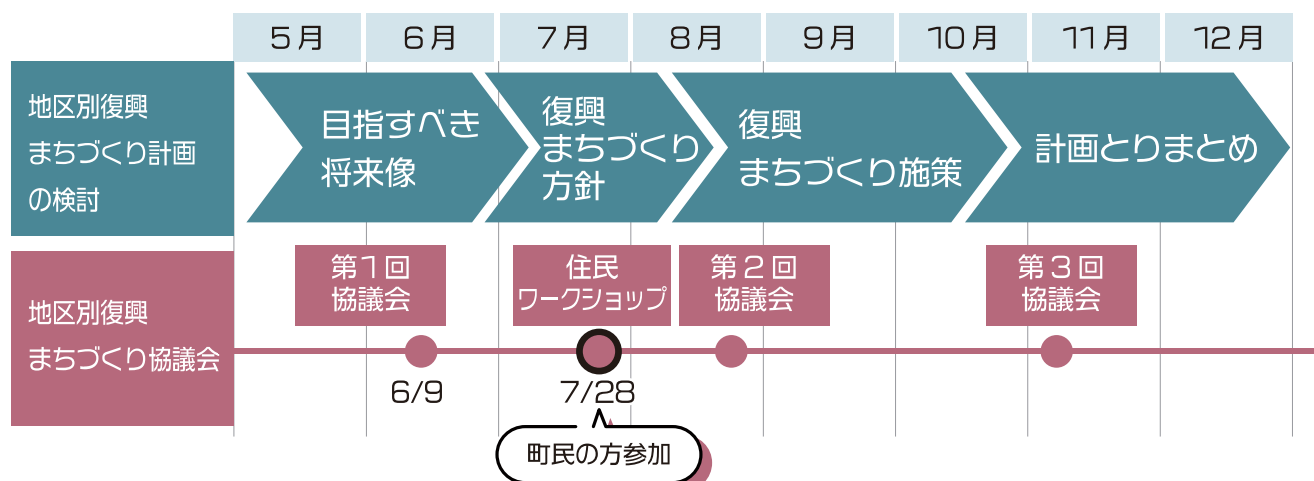
【参加者】町民

能登町

能登町復興計画
(令和7年2月策定)

地区別復興
まちづくり計画
(作成中)

松波地区の復興に向けた今後の流れ



【日 時】 令和7年6月9日（月）18時30分～20時30分

【会 場】 内浦総合支所

【テーマ】 ①松波地区について

②今後の松波地区のまちづくりに求めること



協議会での主な意見

【交流の場づくり】

飲食店の撤退や震災被害で、地域の住民が集まる場所が失われてしまった。

⇒空地の活用などにより、**まちなかで集まれる場所を整備**できないか。

【まちの利便性】

松波は生活に必要な施設が揃っていて、住みやすい場所である。

⇒将来にわたってまちの機能を維持していくには、行政だけでなく、**住民によるまちづくり組織の取り組みも重要**。

【子育て環境】

こどもが通学する愛着あるまちの風景を守るためにも、子育てしやすい環境づくりが必要。

⇒**自然資源や旧総合運動公園を生かしたこどもの遊び場づくり**などできないか。

【魅力発信】

食べ物、自然豊かな風景、祭り文化など、松波地区の暮らしには魅力がある。

⇒**来訪者と住民との交流などを通じて、松波地区の魅力を知ってもらいたい**。

【災害に強いまち】

震災時は、道路の一部遮断や災害時の脆弱性を実感した。

⇒**避難路等の防災施設の整備や、日頃からの備えが必要**。



このニュースへのご意見や、まちづくりに関するご質問等がありましたら、お気軽にご連絡下さい。

問い合わせ先

能登町 復興推進課 担当：灰谷・道岸・朴澤

TEL：0768-62-8529 MAIL: fukkousuishin@town.noto.lg.jp

ホームページURL

<https://www.town.noto.lg.jp/kakuka/1008/gyomu/1/1/4376.html>

